

31. 検察官に対する研修の実施状況（研修名・参加人数・研修期間・対象者・目的）（令和7年度）
 検事に対する研修

令和8年1月末現在

研 修 名	参加人数	研修期間	対 象 者	目 的
新任検事研修 77期	85名	40日間 （研修期間が令和6年度にまたがっている合計40日間の研修で、令和7年度実施期間39日）	新たに任官した検事	検事としての基礎的知識・能力を習得させるとともに、広い視野と識見を養うための基礎的啓発を行う。
新任検事研修 78期	80名程度 （予定）	40日間 （研修期間が令和8年度にまたがっている合計約40日間の研修で、令和7年度実施予定期間は1日）	新たに任官した検事	検事としての基礎的知識・能力を習得させるとともに、広い視野と識見を養うための基礎的啓発を行う。
検事一般研修 第159回 第160回	31名 34名	19日間 18日間	任官後3年前後の検事	検事として必要な一般的教養を高めるとともに、捜査・公判等検察実務に関する基礎的な知識・技能を修得させる。

検事専門研修 第134回 第135回	24名 39名	12日間 12日間	任官後7年ないし10年の経歴を有する検事	中堅検事として、必要な捜査・処理及び公判運営に関する高度の専門的知識・技能を修得させる。
決裁官・支部長検事セミナー	50名程度 (予定)	2日間 (予定)	任官後15年程度以上の経歴を有し、近い将来地方検察庁の次席検事・部長等又は支部長検事に就任すると考えられる検事	地方検察庁次席検事・部長等又は支部長検事として必要な能力・素養の修得・かん養を図る。
検察運営セミナー	15名	1日間	新任検事正として就任予定の者	検察長官として必要な行政的識見及び管理能力の習得を図る。

副検事に対する研修

研 修 名	参加人数	研修期間	対 象 者	目 的
副検事第1次研修 (新任副検事実務教育) 前期 後期	28名 29名	35日間 12日間	新たに任官した副検事	副検事として必要な基礎的知識・技能を習得させる。
副検事第2次研修	36名	31日間	任官後4年程度を経過した副検事	中堅の副検事に、主として交通事犯、特別法犯、財産犯などの捜査・処理及び公判立会に必要な高度の知識・技能を習得させる。
副検事第3次研修	26名	15日間	任官後11年程度を経過した副検事	検察実務に関する高度の専門的知識・技能を習得させるほか、区検察庁の組織管理について理解を深め、その監督者として必要な管理能力をかん養する。